神奈川大学附属中・高等学校

緑萌会会長 松島真美子

『和田 秀樹 氏』 講演会のお知らせ

日々、秋が深まり公孫樹の葉も色づき始めた今日、この頃、皆様におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の講演会は、精神科医 和田秀樹氏をお迎えすることになりました。 和田秀樹氏は、精神科医としてだけではなく教育評論家、映画監督、小説家、そして 受験アドバイザーとしてもご活躍なさっていらっしゃいます。

和田氏の今回の講演を、お子さまとのコミュニケーションにお役立ていただければ 幸いと存じます。

是非、同期の方をお誘いし、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

記

講演者: 和田秀樹 精神科医

演 題 : 「親のこころ、子のこころ」

~感情的にならないアプローチ~

日 時 : 平成 29 年 12 月 16 日 (土) 14 時半~16 時半 (予定)

場 所 : 神奈川大学附属中・高 3号館大講義

※ 今回、申し込みは不要ですので、ご出席の方は、直接、緑萌会受付に お越しください。

和田秀樹略歷

1960年大阪市生まれ。1985年東京大学医学部卒業東京大学医学部付属病院精神神経科、老人科、神経 内科にて研修、国立水戸病院神経内科および救命救急センターレジデント、東京大学医学部付属病院精神神経 科助手、アメリカ、カール・メニンガー精神医学校国際フェロー、高齢者専門の総合病院である浴風会病院の 精神科を経て、現在、国際医療福祉大学大学院教授(臨床心理学専攻)、川崎幸病院精神科顧問、一橋大学経



済学部非常勤講師、和田秀樹こころと体のクリニック(アンチエイジングとエグゼクティブカウンセリングに特化したクリニック)院長。1987年の『受験は要領』がベストセラーになって以来、大学受験の世界のオーソリティとしても知られ、代表を務める緑鐡受験指導ゼミナールは毎年無名校から東大合格者を出し、話題となっている。また、中高6年間をかけて医学部を目指す医学部専門塾「和田塾緑鐡舎 MEDS」を開校。

2007 年 12 月劇映画初監督作品『受験のシンデレラ』でモナコ国際映画祭最優秀作品賞受賞。2012 年 8 月には第二回作品『「わたし」の人生』(介護離職をあつかった人間ドラマ、秋吉久美子、橋爪功主演)公開。

主な著書に、『心と向き合う 臨床心理学』(朝日新書)、『大人のための勉強法』 (PHP新書)、『自己愛の構造』(講談社選書メチエ)『脳科学より心理学』(ディスカバー21携書)、『感情の整理が上手い人下手な人』(新潮社)『和田式勉強のやる気をつくる本』(学研)など多数。翻訳書に『「あいだ」の空間――精神分析の第三主体』(トマス・オグデン著、新評論)などがある。